資料

鎌教委教総第 7047 号
平成 26 年 12 月 24 日

図書館とともだち・鎌倉
代表　　和田　安弘　様

教育総務課担当課長

「旧鎌倉町立図書館の解体に関する要望書」について（回答）

平成 26 年 12 月 1 日付け、「旧鎌倉町立図書館の解体に関する要望書」に対し、まず、これまでの経過について説明させていただきます。

市役所本庁舎周辺の執務室に関しては、執務室の確保や耐震化の問題が課題となっており、関連各課により改善策を検討することとなり、平成 26 年 4 月に庁内検討会議が設置されました。その中で、旧図書館建物の老朽化や、現在第 4 分庁舎 1 階で暫定的に使用している、おなり子どもの家の移転問題についても喫緊の課題として議論されました。

これらの諸課題改善に向けて、庁内検討会議で協議を重ねた結果、旧図書館建物を含む市役所本庁舎周辺の建物を、一括管理することにより整理し、有効活用していくこととなりました。

これを受けて、市長部局から、旧図書館建物及び土地についての所管替え手続きについての依頼があり、教育委員会議に諮り、事務手続きを進めてきたところです。

当該建物は、耐震補強をしておらず、安全対策の観点から、子どもの家を第 4 分庁舎に移設した経緯もあり、安全対策が優先され建物の保存についての議論はされませんでした。

しかしながら、篤志家の偉功により建設され、図書館として利用されていた建物であることから、そうした経過を示し、顕彰するために建てられた敷地内の記念碑については、大切に保存していきたいと考えています。

今回の、旧図書館を含む本庁舎周辺の建物の見直しについては、検討を重ねた中で決定されたものであり、ご理解をいただきますようお願いいたします。

事務担当：総務担当　内線 2454